



tsumugu

練馬区立石神井西中学校 学校だより 第 3 号 令和4年9月5日 校長 荒井 友香

自分を育てる

2学期が始まっています。

夏季休業中、生徒の皆さんはどのように過ごし ていたのでしょうか。部活などで会うことができ た人もいますが、生徒の声が学校に戻ると活気づ き、石西中が生徒中心の学校だと実感します。 この夏に行われていたことをご報告します。

- ①大きな工事がありました。給食室の給湯器や、 放送機材の入れ替えなどです。運動会の時に、 放送が聞きにくいと感じた生徒の皆さん、声を 寄せてくれてありがとう。
- ②ウッドデッキを園芸部や生徒会の皆さんを中 心に塗りなおしました。とてもきれいです。 机やいすも塗り替えられ、秋の陽に映えるだろ うと思います。登下校時に立ち寄ってくれたら、 うれしいです。
- ③4月に行われた全国学力学習状況調査の結果 が届きました。本校の概況については、別紙に まとめましたので、ご覧ください。生徒質問紙 の中で注目した項目は3つ。「いじめが認めら れない行為」であることをよく理解している生 徒が圧倒的に多いということ。当たり前のこと ではありますが、ダメなものはダメ。それをし っかりと理解している生徒が多いです。一方で 残念なのは、学校を好きな生徒が少ないという こと。教職員に認められていると考えている割 合も低く、私たち教員の反省すべき点です。
- ④1学期の授業の様子や様々なテストの結果を 受けて、授業をよりよくするためにどのような 工夫をするか、各教科の先生が考え、「授業改善 推進プラン」としてまとめました。
- ⑤スクールサポートスタッフが調理室の清掃を 行いました。コロナ禍の中で調理室を長期間使 用できなかったので、床を磨き、器物を入れ替 えての徹底清掃で、ピカピカになりました。

女優の上白石萌音さんが、家族から「学びを止

めるな」と言われていたと話していました。

学びというと、国語や数学のような教科だけを 想像する人が多いように思いますが、防災だった り SDG s について知ることや考えることも学びで す。人間関係などについても学ぶ機会は多々あり、 つまり、自分が望む限り、常に生活の中に「学び の種」はあるのではないかと思います。

学びの対象が様々であるように、学びの仕方も 一人一人の個性が現れます。一人で学ぶのが性分 に合っている人もいれば、友だちとワイワイと話 をしながら考えていく方が合っている人もいま す。どちらも良い面があり、やってみないと分か らないというところがあるので、本校では、一人 で考える時間と、皆で考える時間の双方を授業の 中に取り込むことにしています。

生徒の皆さんと同じように、工夫し、努力し、 上手くいったものは続け、課題があったら改善す る。学校もそのようにして育っています。

それは失敗じゃなくて、その方法ではうまくいか ないことがわかったんだから成功なんだよ。

トーマス・エジソン

(米国の発明家、起業家 / 1847~1931)

生徒との二者面談、一斉防災訓練、数年ぶりに 再開するアジア交流学校訪問、連合陸上、2年生 は職場体験、3年生は修学旅行と、盛りだくさん の秋が始まります。

2学期も、成りたい自分の姿に向かって、日常 や行事に挑戦してください。今の自分に満足して いる人は、自分らしく日々を過ごしてくれれば良 いと思います。

生徒の皆さんも学校も、学び、自分を育てる秋 にしていきましょう。

☆全国学力・学習状況調査 結果から☆

調査結果が国から提示されましたので、本校の概要をご報告します。

各教科の傾向に基づき、授業の進め方を改善し、2学期以降の授業に反映いたします。

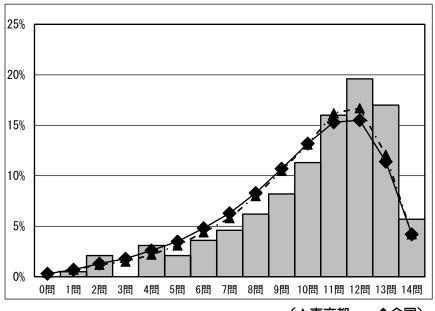
生徒質問紙では、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対し、97%以上の生徒が、肯定的な回答でした。いじめを認めない雰囲気がしっかりと育っていることを嬉しく思っています。一方で、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」について、肯定的な回答が低かった事実を重く受け止めていく必要があります。「自分には、良いところがあると思いますか」という問いへの回答からも、自信をもてていない生徒の様子がうかがえます。生徒質問紙の内容は、日常の生活指導や生徒との関わり方の見直しに活用します。

全国学力・学習状況調査とは

文部科学省が日本全国の小中学校の最高学年を対象として実施している学力調査です。

今年度は4月19日(火)に、国語・数学・理科のテストが実施されました。この他、生徒質問紙を通じて、学校を含めた日常生活の様子も調査対象となっています。

【国語】



(▲東京都 ◆全国)

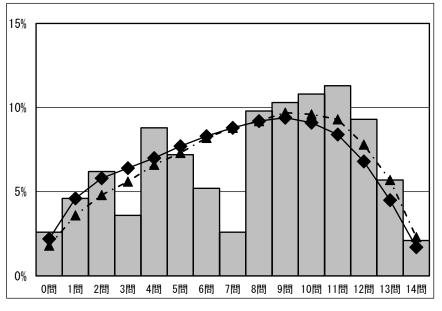
平均正答率 (%)

本校	74
東京都 (公立)	70
全国 (公立)	69.0

おおむね例年並の結果です。

漢字の書き取りやスピー チ文の修正に課題が見られ ました。

【数学】



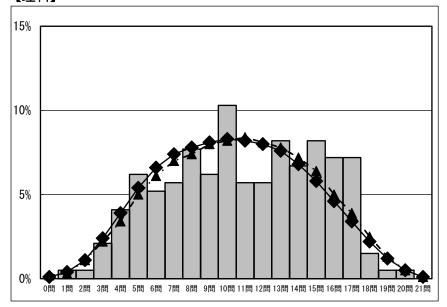
平均正答率(%)

本校	55
東京都 (公立)	54
全国 (公立)	51.4

昨年度を下回る結果となりました。また、グラフからも二極化がはっきりしています。

連立二元一次方程式やグラフの活用に課題が見られました。

【理科】



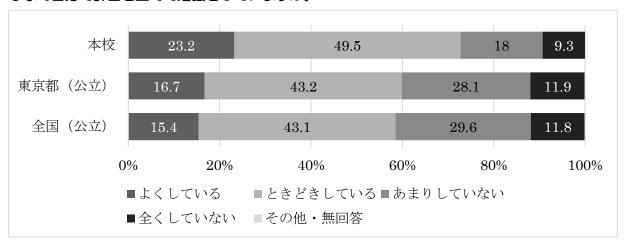
平均正答率 (%)

本校	52
東京都 (公立)	51
全国 (公立)	49.3

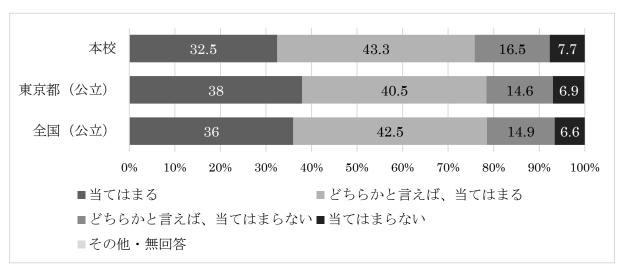
気象についての問題は得意な傾向があります。一方で実験や化学反応に関する問題に課題が見られました。

【生徒質問紙】一部抜粋しています。

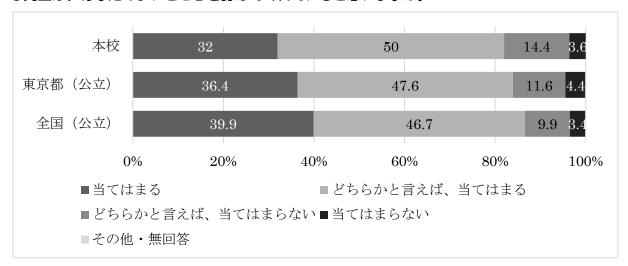
○家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。



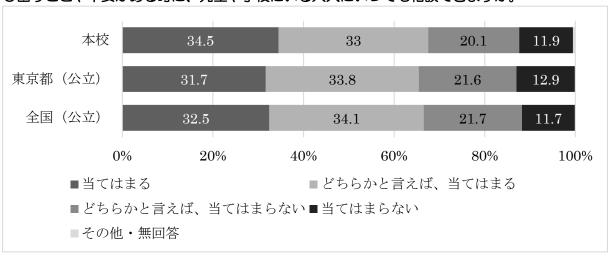
〇自分には、よいところがあると思いますか。



〇先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。



○困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。



〇いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

